

今治市クラウド型年末調整申告システム導入業務

公募型プロポーザル

評価項目及び評価基準

提案者名 _____

1 選定委員会委員評価項目及び評価基準

評価項目		評価基準	配点	満足	やや満足	普通	やや不十分	不十分	評価点	備考
				×1.0	×0.8	×0.6	×0.3	×0		
①業務遂行力	専門技術・経営規模	○事業を適正に遂行できる専門技術及び経営規模を有しているか。	5	5	4	3	1.5	0		
	実施体制	○事業を適正に履行できる実施体制(人員、スケジュール等)が具体的に提案されているか。	10	10	8	6	3	0		
	業務実績	○事業者や、パッケージソフトウェアの実績として、他自治体や民間企業における業務システムの導入実績があるか。	5	5	4	3	1.5	0		
②企画提案力	実施方針・工程計画	○本業務の目的にあった提案で、各作業内容の作業期間が適切に確保され、作業間の整合性が取れた内容となっているか。	15	15	12	9	4.5	0		
	要件定義	○「仕様書」、「機能要件一覧」に記載された内容について必須要件となっているか。	15	15	12	9	4.5	0		
	システム操作の簡素化	○操作性、画面構成など、職員が直感的に使いやすく、入力項目が最小限に抑えレスポンスが早いなど、ストレスなく操作ができる特徴が示されているか。	10	10	8	6	3	0		
	業務の効率化	○入力・確認・集計・問合せ対応等の業務を効率化できる機能・運用が提案されているか。	10	10	8	6	3	0		
	適切な事務の確保	○法令・制度改正への対応、入力誤り防止機能、チェック機能、権限管理、操作履歴管理等により、正確かつ適正な事務処理が行える提案となっているか。	10	10	8	6	3	0		
	審査業務の簡素化	○申告内容の自動判定、エラーチェック、不備抽出、添付書類の確認支援、審査状況の可視化などにより、職員の審査業務を効率的かつ簡便に実施できる機能が備わっているか。不備対応や差戻しの管理が容易に行えるか。	10	10	8	6	3	0		
③取組姿勢	取組意欲	○分かりやすく熱意のあるプレゼンテーションとなっていたか。	5	5	4	3	1.5	0		
	信頼性	○質疑への応答は的確だったか。	5	5	4	3	1.5	0		
④見積金額		(全提案者中の最低見積金額／提案者の見積金額)×配点(少数点以下切捨て)	10	左記評価基準による						
配点合計			110	合計						

2 評価の方法について

- (1) 各委員は、提出された企画提案書の内容やプレゼンテーションでの説明、質疑応答から上記の評価項目及び評価基準に基づき、提案者ごとに点数評価を行う。
- (2) 各委員の評価点を合算した値（合計評価点）が最も高い提案者を受託候補者として特定する。ただし、合計評価点が同点の場合は、企画提案力に関する評価項目において各委員の評価点を合算した値が高い提案者を受託候補者とする。ただし、評価項目①②③に係る全委員の平均得点6割（60点）に満たない場合は要求水準を満たしていないとみなして、受託候補者としな
- (3) 「業務実績」は、実績調書（様式第3号）の記載内容に基づいて評価点を算出する。

選定委員会委員名 _____